



1



4



3

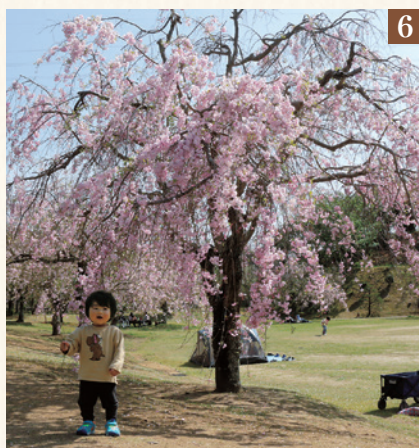


2

- 1月**
- 新春大風試し揚げ(1月10日) **1**
 - 第73回 幸田町成人式(1月11日) **2 3**
 - 幸田町東京2020オリンピックホストタウン事業 増田明美講演会(1月19日) **4**
- 2月**
- 小崎侃版画展(2月10日～13日)
 - 幸田グリーンフェスin深溝里(2月27日)
- 3月**
- 中央小学校増築校舎竣工式(3月13日)
 - 消防団応援ドラマ「アイドルよし!」放送(3月20日)
 - 町民プールリニューアルオープンセレモニー(3月30日) **5**
 - しだれ桜 開花(3月下旬～4月上旬) **6**
- 4月**
- 安全テラスセンター24運用開始(4月1日)
 - レトルト版幸田消防カレー販売開始(4月1日)
 - 新型コロナウイルスワクチン接種公共施設型会場シミュレーション(4月9日)
 - 連続ドラマ「最高のオバハン 中島ハルコ」放送(4月10日～5月29日)
 - 緑のふるさと協力隊員受入(4月13日～令和4年3月中旬) **7**



7



6



5



10



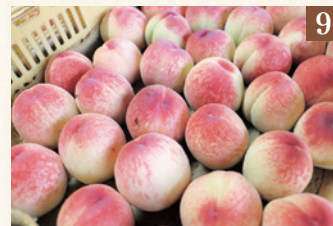
8



13



12



9



11

- 5月
- 道の駅「筆柿の里・幸田」
来町者500万人達成(5月9日) **8**
 - ハウスモモ初出荷(5月17日) **9**
 - 町民プールリニューアルオープン記念
水中パフォーマンスショー
(5月23日) **10**
- 6月
- 本光寺あじさい 開花
(6月上旬〜下旬) **11**
 - 新型コロナウイルスワクチン公共施設
型接種開始(6月5日) **12**
 - アイボ出かけ事業開始(6月15日) **13**
 - ナス鉢植え品評会(6月24日) **13**
- 7月
- 第54回ユニバーサルホッケー大会
(7月3日、4日) **14**
 - 町内での交通死亡事故ゼロ日数400
日達成(7月11日) **15**
 - 第55回子ども会ソフトボール大会
(7月11日、18日) **15**
 - ハイチ共和国と幸田町のオンライン交
流会(7月14日) **16**
 - 映画「スポットライトを当ててくれ!」
クランクアップ(7月27日) **17**
 - 移動式絵本ギャラリー開設
(7月27日〜8月31日) **17**



17



16



14



15



19



18



23



22



20



21

- 8月
幸田町平和都市宣言記念原爆パネル展
(8月5日～17日) 18
- 絵本大使ひろたあきらさん絵本の読み
聞かせ会(8月28日) 19
- 9月
総合防災訓練(9月4日) 20 21
- 筆柿初出荷(9月21日) 22
- 10月
若葉のふるさと協力隊員受入
(10月3日～7日) 23
- 町内での交通死亡事故ゼロ日数500
日達成(10月19日)
- 第9回全国「道の駅」シンポジウム in 幸
田(10月21日) 24
- 幸田高校創立50周年記念式典
(10月30日) 25
- 消防団競練会(10月31日) 26
- 11月
第42回子ども会ドッジボール大会
(11月14日)
- 星空シアター&ふるさとライブ
(11月14日) 27
- 消防団出動訓練(11月14日)
- 「手話の理解促進・普及に向けて」記念
講演会(11月28日)
- 12月
第55回ユニバーサルホッケー大会
(12月11日、12日)
- ハイチアート展(12月14日～19日)



27



25



26



24

表紙で振り返る1年

今年は姉妹都市・島原市との文化交流として、町の1年を小崎侃氏^{こざき かん}に版画で表現していただきました。

1月号「こうた颯揚げまつり」



2月号「三河万歳」



3月号「青い目の人形」



4月号「幸田しだれ桜まつり」



5月号「田植え」



6月号「本光寺紫陽花まつり」



7月号「幸田彦左まつり」



8月号「平和」



9月号「姉妹都市」



11月号「こうた産業まつり」



10月号「筆柿」



12月号「祝婚青色ガラス杯」



表紙の版画制作を終えて

12カ月にわたる広報の表紙の木版画制作を無事、終了することができました。

以前、幸田町や本光寺を旅したことがあり、歴史や風俗、人情と文化を思い出し、楽しく制作ができました。分からないところは資料をたくさん送っていただき、ありがたかったです。特に歴史と自然の美しさはとても勉強になりました。私にとって気に入った歳時記となりましたが、皆さんはいかがだったでしょうか。

幸田町と島原市の交流の歴史が、次の世代にも引き継がれ、益々の発展と両市町の皆さんのご健康、ご多幸を祈念申し上げます。

島原市とゆかりのある画家・版画家

小崎 侃氏



プロフィール

昭和17年熊本市生まれ。幼少時、島原半島の加津佐町^{かつさまち}で暮らした後、長崎市で育つ。素朴で味わい深い木版画を刻み続け、島原半島の文化や歴史、平和をテーマとした作品を数多く描き、全国的に絶大な支持を得ている画家・版画家。